

日 本 史

(問 題)

2020年度

〈2020 R02143324〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～9ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答は、すべてHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	●	○	○	○
マークを消す時	○	○	○	○

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

(例) 3825番⇒

万	千	百	十	一
	3	8	2	5

6. 解答は、すべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。終了の指示に従わない場合は、答案のすべてを無効とするので注意すること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

〔I〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

日本列島は森林資源に恵まれているといわれる。旧石器時代は氷河時代であったが、最寒冷期であっても高地や北海道東半部を除いて森林植生であった。旧石器時代には^a槍先として用いた石器が数多く出土しており、木製の柄に装着していたはずだが、腐りやすいため木製品の出土はない。

氷河時代が終わり完新世となり、温暖な環境に適応した縄文文化が成立する。特に^b縄文時代前期以降は植物性食料や有用植物の利用が顕著となる。縄文時代には全面を研磨した磨製石斧が出現し、石斧の柄や弓矢、丸木舟や櫂、堅穴住居の柱などの建築部材、くり抜いてつくられた容器、また樹皮製の容器など、^c豊富な出土品が見られる。

^d弥生時代になると金属器が大陸から入ってきた。弥生時代の初めには農具など木製品の製作も磨製石器で行われていたが、次第に鉄斧、鉋などの鉄器が用いられ、後期になると鉄器が普及し石器は激減した。多様な^e木製農具が水稲耕作に用いられた。一方、弥生時代後期の鳥取県青谷上寺地遺跡では精巧な花卉の浮彫りの木製の高坏が出土し、鉄製工具を使う専門工人の存在も推測される。また弥生時代後期には儀仗などの木製品も現れた。

古墳時代の器財埴輪にみられる蓋や盾は木製でも作られ、祭祀用木製品と呼ばれる。また鉄の刃先を装着した効果的な掘削具は巨大な^f前方後円墳の築造にも用いられたのだろう。

〔問〕

- 1 下線 a に関して、こうした石器には鋭利な刃部が必要であり、長野県和田峠・東京都神津島・佐賀県腰岳・北海道白滝などで産出するガラス質の火成岩が原材料としてしばしば利用された。この火成岩は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線 b に関する記述として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア あく抜きの技術がなかったので、トチノミやドングリは食用にできなかった。
イ イグサ科の植物などを利用して網代編みで作る編みかごはなかった。
ウ クリ林の管理・増殖を行っていたようである。
エ マメ類やヒョウタンなどの栽培はまだ行うことはできなかった。
オ 温暖な九州地方でのコメ・ムギの栽培は、縄文時代前期にすでに農耕段階に達していた。
- 3 下線 c に関連して、樹皮、木材や貝などから年代を測定することができるが、この方法を何と呼ぶか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 放射性炭素年代測定法 イ 年輪年代法 ウ 熱ルミネッセンス年代測定法
エ フィッショントラック法 オ 水和層年代測定法
- 4 下線 d に関連して、同時代の北海道では水稲耕作を行わず狩猟採取を生業とする文化があった。これを何と呼ぶか。正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 女真文化 イ オホーツク文化 ウ 擦文文化 エ アイヌ文化 オ 続縄文文化
- 5 下線 e に関して、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア えぶり イ 堅杵 ウ 木鋤 エ 刀子 オ 田下駄
- 6 下線 f に関連する記述として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 6世紀以降、近畿の大王墓は八角墓となった。
イ 農耕祭祀が当時の社会で重要視されたので、古墳時代前期から後期まで、副葬品の中で農工具の占める割合は変わらない。
ウ 墳丘につくられた堅穴式石室は、追葬が容易に可能なことが大きな特色である。
エ 古墳時代中期の巨大な前方後円墳は、上毛野・吉備・日向などにもみられるが、これはヤマト政権においてこうした地域の豪族が重要な位置を占めていたことを示している。
オ 吉備地方の特殊器台を起源とする円筒埴輪は、古墳時代中期に出現し、墳丘に並べて設置されるようになった。

〔Ⅱ〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

壬申の乱に勝利し即位した天武天皇は、中央集権的な国家体制の整備をすすめた。684年には皇親氏族にあたえられる **A** を最上位とする八色の姓を定め、天皇を中心とする新しい身分秩序に豪族たちを再編成した。天武天皇の皇后でそのあとをついだ持統天皇は、689年に飛鳥浄御原令を施行すると、翌年、それにもとづく戸籍である **B** を作成して民衆の把握をすすめた。697年、天武・持統の孫である文武天皇が即位すると、701年には大宝律令が完成し、律令制度による政治の仕組みがほぼ整った。 さらに元正天皇の時代には養老律令がつくられ、これが **C** 政権の時代に施行された。

しかし律令だけで国家をうまく運営できるわけではない。律令制定後も、律令を補足・修正する法令や、施行に関する細則が必要であった。さらに律令が社会の実態とうまくかみ合わなくなる平安時代に入ると、これらを整理し格式として編纂する動きがあらわれる。すなわち嵯峨天皇のもとで **D** 格式が編纂され、以後も清和天皇の時代、醍醐天皇の時代に、それぞれ格式の編纂が行われた。また833年には、養老令の解釈を公式に統一した官撰の注釈書である『**E**』もつくられた。

〔問〕

- 1 空欄 **A** に入る語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線 **a** に関する説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 藤原京へ遷都した直後に施行された。
イ 令の完成とともに律も完成したとみられている。
ウ 地方行政組織の「評」は「郡」の表記に改められた。
エ 天武天皇の時代に編纂が開始された。
オ 施行された令の条文は、その多くが現在に伝わっている。
- 3 空欄 **B** に入る語句は何か。漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 下線 **b** に関する記述として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 地方に国学をおき、郡司の子弟らを入学させた。
イ 戸籍・計帳が6年ごとに作成された。
ウ 口分田は売買が認められていた。
エ 正丁から徴発された兵士の武器や食料は、国家からの支給を原則とした。
オ 貴族・官人は良民には属さず特別の身分とされた。
- 5 空欄 **C** に入る人名として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 長屋王 イ 道鏡 ウ 橘諸兄 エ 藤原不比等 オ 藤原仲麻呂
- 6 空欄 **D** に入る語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 7 下線 **c** の時代の出来事として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 六国史の最後である『日本三代実録』が完成した。
イ 延喜の荘園整理令が出された。
ウ 「尾張国郡司百姓等解」によって国司の藤原元命が訴えられた。
エ 三善清行が天皇に「意見封事十二箇条」を提出した。
オ 紀貫之らによって『古今和歌集』が編集された。
- 8 空欄 **E** に入る語句は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

〔Ⅲ〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

中世は武士が活躍した時代であるが、武家政権の歴史は多くの政争や戦争の連続であった。

初の本格的な武士の政権は、源頼朝が創始した鎌倉幕府である。承久の乱に勝利したことで、^a朝廷に対する幕府の政治的優位性は確立したが、幕府内部に目を転じると、^b執権北条氏と他の有力御家人との対立などを背景に、武力衝突をも伴う権力闘争が止むことはなかった。また、^c蒙古襲来が起こると、幕府は御家人だけでなく非御家人をも動員して、^d様々な軍事的対応を講じなければならなくなった。

その後、後醍醐天皇による倒幕の呼びかけに応じた新田義貞らの活躍で鎌倉幕府が減じると、建武の新政が行われる。しかし、貴族を優先した施策に対して武士らの間で不平や不満が生じ、ほどなくして足利尊氏らの離反を招くことになる。尊氏は新たに持明院統の光明天皇を擁立し、室町幕府を創始したが、後醍醐天皇が三種の神器を所持し続けたことで、朝廷は^e北朝と南朝とに分裂した。

南北朝の内乱は60年ほど続いたが、3代将軍足利義満の時代に及んで、ようやく両朝の合一が実現する。その一方で、幕府内では^f将軍と有力守護との間で度々緊張が高まった。享徳の乱や応仁の乱をきっかけに、時代は戦国の世へと突入していき、^g各地に割拠した戦国大名をはじめとする^h諸勢力は、1世紀近くにわたり互いに熾烈な勢力争いを繰り広げることになる。

〔問〕

- 1 下線 a に関連して、鎌倉幕府の成立過程で起きた出来事について述べた文のうち正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 安徳天皇の兄弟である以仁王が、源頼政らの協力のもと各地の源氏に挙兵を呼びかけた。
 - イ 平重衡が南都を焼打ちにしたのち、平清盛が暗殺されたため、仏罰と噂された。
 - ウ 源頼朝が自ら大軍を率いて鎌倉から京都へと攻め込んだことで、平氏は西国へ都落ちした。
 - エ 北条時政は平氏追討を目的として、朝廷に守護・地頭の設置を要請した。
 - オ 源義経をかくまっていたことなどを理由に、源頼朝は奥州の藤原泰衡を攻め滅ぼした。
- 2 下線 b に関連して、承久の乱後の朝廷と幕府との関係について述べた文のうち正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 幕府は次期将軍候補として、関白九条道家の子である頼経を鎌倉に迎え入れた。
 - イ 幕府は後鳥羽・土御門・順徳の3上皇を、それぞれ壱岐・土佐・佐渡に配流した。
 - ウ 幕府は京都に六波羅探題を設置し、朝廷の監視や西国御家人の監督を行わせた。
 - エ 幕府は裁判の基準となる御成敗式目を制定し、公家法の効力を全面的に否定した。
 - オ 幕府は後鳥羽上皇方に加わった貴族や武士の所領も、没収することなく安堵した。
- 3 下線 c に関連して、御成敗式目が制定された時の執権は誰か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 下線 d に関連して、この時期の社会や文化の状況について述べた文のうち誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 叡尊は西大寺を拠点に戒律の復興に努めるとともに、貧民の救済などを行った。
 - イ 日蓮は蒙古襲来の発生を受けて『立正安国論』を著し「他国侵逼の難」などを論じた。
 - ウ 一遍の生涯を描いた『一遍上人絵伝』には、各地で発達した定期市の様子も描かれている。
 - エ 幕府は建長寺の修造資金を得るために、元へ貿易船を派遣した。
 - オ 御家人の竹崎季長は、元軍との戦闘の様子を『蒙古襲来絵巻』に描かせた。
- 5 下線 e に関連して述べた次の文、X・Y・Zを年代順に並べた組合せのうち、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - X 北畠親房は『神皇正統記』を執筆し、南朝の正統性を主張した。
 - Y 足利直義と高師直は幕府の政治方針をめぐる対立し、武力衝突に及んだ。
 - Z 九州から攻め上ってきた足利尊氏を、新田義貞と楠木正成が湊川で迎え撃った。

ア X→Y→Z イ X→Z→Y ウ Y→Z→X エ Z→X→Y オ Z→Y→X

- 6 下線 f に関連して、丹波や和泉の守護となったものの、将軍足利義満と対立し、1391年に幕府軍と戦って敗死した人物は誰か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 7 下線 g に関連して、中世の東国について述べた文のうち正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 金沢（北条）実時は武蔵国六浦荘にある別邸の一角に文庫を設立し、禅宗の布教を行った。
- イ 鎌倉幕府が奨励したことで、関東地方では二毛作がいち早く普及した。
- ウ 鎌倉府が撰銭令を実施したことで、鎌倉周辺では銅銭が流通しなかった。
- エ 越後守護の長尾景虎は、主家であった上杉氏の家督と関東管領職とを譲り受けて上杉謙信と名乗った。
- オ 武田信玄が定めた分国法『甲州法度之次第』には、喧嘩両成敗が規定されている。
- 8 下線 h に関連して、戦国時代の各地の都市について述べた次の文、X・Y・Zの正誤の組み合わせのうち、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- X 豊後府内では大友義鎮の保護のもと、イエズス会によりコレジオが設立された。
- Y 会合衆と呼ばれる豪商により自治が行われた堺は、四方が高い城壁で囲まれた城塞都市であった。
- Z 伊達氏の拠点が置かれた越前一乗谷では、家臣が川沿いに整備された城下町への集住を命じられた。
- ア X-正 Y-正 Z-誤 イ X-正 Y-誤 Z-正 ウ X-正 Y-誤 Z-誤
- エ X-誤 Y-正 Z-誤 オ X-誤 Y-誤 Z-正

〔IV〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

江戸時代においては、身分に応じて人が把握される一方、人々は旅に出ることがしばしばあった。その様子をみていこう。

村や町では宗旨と檀那寺、家族の名前や年齢などを記した **A** が作成された。領民としての公的身分は、この帳面に登録されることで成立する。結婚して土地を離れる場合には、移転先で新たな帳面に記載された。離婚の際には離縁状^aが書かれた。かつて離縁状は、夫が一方的に妻に離婚を宣言するものと解釈されていたが、近年では、再婚できることを証明する書類である点が注目されている。また行方がわからなくなったり、親から勘当されたりして、帳面から除外されることを帳外といった。

しかし、人々は土地に縛りつけられていたわけではない。旅を楽しむこともあった。伊勢神宮や金毘羅宮など、特定の神社仏閣あるいは霊山などへ参拝するために、しばしば **B** を組織した。東北から伊勢神宮へ参詣するのに、江戸でしばらく観光し、各地の名所・旧跡を訪れながら東海道を下り、伊勢へ向かう様子を記した旅日記もみられる。旅行をするための情報は、『名所図会』や『道中記』などからも得ることができた。

また、俳諧師が旅をしながら俳諧を詠んだり、各地で俳諧を教えることもあった。和算^bについても、各地を巡り歩く遊歴算家が現れた。また独習書も出版され、独学で和算を学ぶ者も出てきた。

広範囲にわたる人の移動が可能になったのは、街道の発達などにより交通の便がよくなったことも関係している。一里塚が設けられ、宿駅には宿泊施設が整備された。治安維持のため関所^dが設置され、通行するには通行手形が必要だったが、場所によっては、関所を通らずに迂回して旅をする者もいた。川については、橋を渡ったり船で渡ることが一般的だったが、「箱根八里は馬でも越すが、越すに越されぬ **C** 川」とうたわれた **C** 川では、川越人足を利用しなければならなかった。

幕末になると、とりわけ知識人が日本各地を旅して、さまざまな人脈を作り上げていった。叔父の玉本文之進が開いた松下村塾で、指導にあたった **D** はその一人である。

人々は移動し、旅をすることによって、日本のさまざまな地域の文化にふれ、自らの体験をさらに広めた。旅は人々の知的水準を高めるきっかけの1つとなったのである。

〔問〕

- 1 空欄Aに入る語句は何か。漢字6字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線aはその形式から何と俗称されたか。漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 空欄Bに入る語は何か。漢字1字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 下線bについて述べた文のうち、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 関孝和は18世紀後半に和算を大成した。
イ 『塵劫記』は関孝和の著作である。
ウ 安井算哲は『発微算法』を著し、代数計算の基礎を作った。
エ 算額は、和算の問題やその解答を絵馬にして、神社仏閣に奉納したものである。
オ 江戸時代に中国から算盤が入ってきて和算は発展した。
- 5 下線cに関連して述べた文のうち、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 一里塚は街道に1里ごとに設けられた。
イ 一里塚は江戸日本橋を起点としていた。
ウ 宿駅の本陣には大名らが宿泊した。
エ 宿駅には伝馬役が課された。
オ 大名飛脚にならって、幕府の公用の書状などを継ぎ送りする継飛脚が生まれた。
- 6 下線dに関連して述べた文のうち、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 五街道に設置された関所は、幕府が直轄管理した。
イ 江戸から持ち出される鉄砲は厳しく詮議された。
ウ 遊女が江戸から出ることを防ぐため、箱根の関所では特に監視が厳しかった。
エ 新居（今切）の関所は浜名湖口にあり、箱根と並んで監視が厳しかった。
オ 碓氷の関所は日光道中にあった。
- 7 空欄Cに入る川の名前は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 8 空欄Dにあてはまる人物について述べた文のうち、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 江戸で佐久間象山に師事した。
イ 久坂玄瑞や高杉晋作らに教えた。
ウ 下田で海外へ密航しようとして失敗した。
エ 桜田門外の変に加わった。
オ 一君万民論を説いた。

〔V〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

1880年、雑誌『愛国志林』・『愛国雑誌』に「無上政法論」と題する論説が連載された。執筆したのは「東洋大日本国憲憲按」の起草者として知られる **A** である。そこでは、国際機構である「万国共議政府」を設置し、世界の国々が従うべき法としての「宇内無上憲法」を定めて、戦争を回避・克服しようとする構想が展開されていた。

1889年、平和協会（のち日本平和会）が結成され、1892年、雑誌『平和』が創刊された。**B** らが編集を担当したが、この会は日清戦争中に活動を停止した。1901年には片山潜・幸徳秋水・**C** らが社会民主党を結成し、軍備全廃などの政策をかかげた。日露戦争前には、幸徳と堺利彦らが平民社を創立して、非戦論を唱えた。また、第一次世界大戦前後の時期には、石橋湛山らの雑誌『**D**』が、朝鮮・満州などの放棄と日本の平和的な経済発展を主張した。

国際的には、1899年、オランダのハーグで開催された万国平和会議ではじめて軍備の制限などが討議され、1907年にもハーグで第2回万国平和会議が開催された。軍縮に関する具体的な成果はなかったが、戦争を規制する諸条約が採択された。軍縮が具体化したのは第一次世界大戦後のことで、1921年から翌年にかけてワシントン会議が開催され、1930年にはロンドン海軍軍縮会議が開催された。また、第一次世界大戦の惨禍から、世界大戦をくりかえさないための世界平和の枠組みとして国際連盟が創設された。戦争違法化の動きも顕著となり、1928年にはパリで不戦条約が調印された。

しかし、その後、日本による中国侵略、ドイツのナチズムと再武装化、イタリアのファシズムとエチオピア侵攻などにより、第一次世界大戦後の国際秩序は崩壊していった。

一方、1941年、アメリカ大統領とイギリス首相は「E」を發表して、そのなかで「世界の全ての国民」の「武力の使用の放棄」などを宣言した。1942年、これにもとづいて連合国共同宣言が發表され、第二次世界大戦後の国際機構の構想へと発展していった。こうして1945年10月、国際社会の平和と安全ならびに社会的・経済的發展のための協力を目的として、国際連合が発足するに至った。

〔問〕

- 1 空欄Aにあてはまる人物の氏名を、漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 空欄Bは雑誌『文学界』の創刊に加わった詩人・評論家である。あてはまる人物の筆名を、漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 空欄Cは社会運動家・学者・教育者で、のちに社会民衆党委員長などもつとめた。あてはまる氏名を、漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 下線aに関する説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - A 結成時、労働組合結成の動きが高揚していた。
 - I 社会主義協会の活動をふまえて結成された。
 - U 労働運動の組織化などの活動に取り組んだ。
 - E 活動を具体化したのが、治安警察法によって解散させられた。
 - O 解散後、非合法のうちに日本社会党が結成された。
- 5 空欄Dにあてはまる語句を、漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 6 下線bに関連して、ハーグ密使事件に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - A 韓国皇帝は密使を送って第2次日韓協約の無効を訴えようとした。
 - I 会議に集まった列国代表は、韓国皇帝の訴えを受け入れなかった。
 - U 日本はこの事件を理由に韓国皇帝を退位させた。
 - E 日本は事件後、第3次日韓協約をむすび、韓国の外交権を握った。
 - O 事件後、日本が韓国軍を解散させたため、義兵運動が激しくなった。
- 7 下線cに関連する説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - A この軍縮会議では海軍の主力艦の保有トン数について協議した。
 - I 日本は若槻礼次郎内閣のもとでこの軍縮会議に臨んだ。
 - U 参謀本部の同意を得ずに兵力量を決定することへの批判がおこった。
 - E 内閣は軍部・立憲政友会などの反対を押し切って条約を批准した。
 - O 後に日本がこの軍縮会議で成立した条約を無視したため失効した。
- 8 下線dに関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - A 日本はイギリス・フランス・イタリアとともに常任理事国となった。
 - I アメリカは提唱国であったが、上院の反対で加盟しなかった。
 - U のちにドイツも加盟し、世界機関としての性格を備えた。
 - E のちに日本は満州問題の処理を不満として脱退した。
 - O ソ連は最後まで加盟せず、平和維持機構としての機能は弱かった。

- 9 下線 e に関する説明として誤っているものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア この条約は、国際紛争解決のために戦争に訴えることを非とした。
- イ この条約は、国家の政策の手段として戦争を放棄することを宣言した。
- ウ 日本は幣原喜重郎外相のもとでこの条約に調印した。
- エ この条約への参加に対し、日本では統帥権を犯すものだと批判がおこった。
- オ 日本はこの条約に調印したにもかかわらず、日中戦争を拡大した。
- 10 空欄 E にあてはまる語句を、漢字5字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

〔VI〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

古代から中世にかけて、絵画作品の多くは無記名で、画家の名前が伝わる遺品はきわめて少ない。江戸時代初期に刊行された『本朝画史』は、こうした状況を憂えた狩野永納が著した、日本で初めての本格的な画人伝であった。永納は、狩野山楽を祖父にもつ京狩野の3代目であり、学究肌であった祖父と父山雪が調べてきた古史料に基づき、本書をまとめあげたのであった。

その冒頭、「上古画録」の部には、高句麗から610年に渡来した **A** が収録されている。**A** は紙・墨・彩色の技法を日本へ伝えたといわれているが、永納はそのことにはふれていない。ただ「碾磑（みずうす）を造る、彩画に工なり」と記している。

平安時代の画家では、大和絵の祖といわれる **B** についての記述が詳しい。「皇居の南の庇、東西の障子に歴代鴻儒の像を作る」とあるのは、紫宸殿に中国古代の名臣の姿を描いた『賢聖障子』のことで、**B** が作った賢聖の凶像と小野道風が書いた賛詞はすでに失われたものの、そのうち一部は、画賛とも摸本として我が京狩野家に伝来していると述べる。さらに宮廷関係の画家としては、新たに即位した天皇が神々に新穀を供える **C** において使用される『悠基国・主基国凶屏風』を描いた絵所預ら画工の名前を列挙するが、この屏風絵の制作は現代まで続いている。

『鳥獣人物戯画』の作者といわれる鳥羽僧正覚猷も登場する。ただし、彼の戯画として例にあげられているのは、東寺への供米をごまかしていた役人を風刺するために、風で米俵が空へ舞い上がる絵図を描いたというエピソードであり、これは僧命蓮の靈験譚を主題とする『**D**』の「飛倉の巻（山崎長者の巻）」と混同されている可能性があるだろう。

続く「中世名品」の部では、**E** にまつわる記述が圧倒的に多い。その中で注目されるのは、**E** が室町幕府の御殿の画図制作を狩野氏に譲ったという記事であり、これが伏線となって、次の「専門家族」の部冒頭における狩野派の初祖・正信の項へと続いていくのである。

〔問〕

- 1 下線 a に関する説明のうち誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 『唐獅子凶屏風』（宮内庁三の丸尚蔵館）を代表作とする画家の門弟であった。
- イ 大覚寺襖絵『牡丹図』は代表作のひとつである。
- ウ 大覚寺襖絵『松鷹図』は代表作のひとつである。
- エ 大徳寺大仙院襖絵『花鳥図』を代表作とする画家の門弟であった。
- オ 豊臣秀吉に小姓として仕えていた。
- 2 空欄 A に入る人名は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 空欄 B に入る人名は何か。漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 空欄 C に入る言葉は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 祈年祭 イ 式年遷宮 ウ 即位灌頂 エ 大嘗祭 オ 新嘗祭
- 5 下線 b に関して、大正天皇の即位にともなう『悠基国・主基国凶屏風』の制作を担当した画家で、円山応挙の流れに連なり、代表作『班猫』で知られる京都画壇の重鎮はだれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 下村観山 イ 竹内栖鳳 ウ 富岡鉄斎 エ 前田青邨 オ 横山大観

6 空欄Dに入る言葉は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 石山寺縁起絵巻 イ 春日権現験記 ウ 粉河寺縁起絵巻 エ 山王霊験記絵巻 オ 信貴山縁起絵巻

7 空欄Eに関して。図1はその画家の代表作の部分図であるが、この作品についての説明として正しいものはどれか。

1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 狩野正信が絵を学んだ周文によって描かれたものである。

イ 15m以上に及ぶ長大な画卷に四季の変化を描いたものである。

ウ 中国宋代の高士・周茂叔の故事を画題とするものである。

エ 日本の名所風景を描いたものである。

オ 本来は四季を描き分けた4幅対であったかと思われるが、現存するのは2幅である。

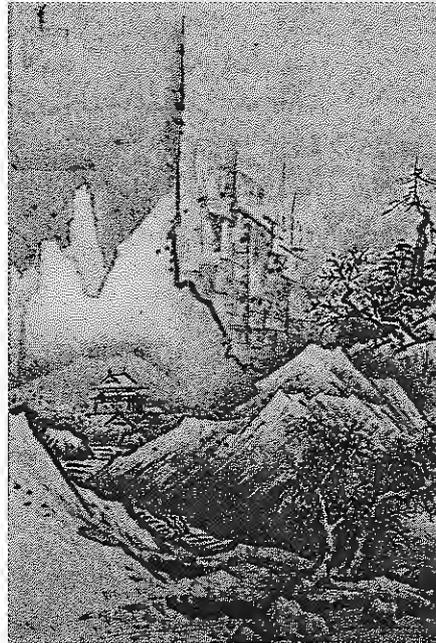


図1

(以下余白)

日 本 史

記述解答用紙

〈2020 R02143324〉

受験 番号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

〈2020 R02143324〉

受験 番号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

採 点 欄

(この欄に書き入れてはならない)

〔I〕

1	
---	--

〔II〕

1	
---	--

6	
---	--

〔III〕

3	
---	--

〔IV〕

1	
---	--

3	
---	--

〔V〕

1	
---	--

3	
---	--

10	
----	--

〔VI〕

2	
---	--

3	
---	--

8	
---	--

6	
---	--

2	
---	--

7	川
---	---

2	
---	--

5	
---	--

3	
---	--

〔I〕

1	
---	--

〔II〕

2	
3	

〔III〕

4	
---	--

〔IV〕

5	
6	

〔V〕

7	
8	
9	

〔VI〕

10	
----	--